

キーホルダーや認め印など

玄関の小物を

1カ所にまとめる

「キーボックス」を作ろう



家族それぞれのキーホルダーをはじめ、玄関に置いておきたい小物を、こんなキーボックスで1カ所にまとめておくと、玄関まわりがスッキリおしやれに片づきます。電動工具があれば組み立てカンタン。あなたも作ってみませんか。制作の指導は、ホームセンターしもんそマルヒラ木材団地店。電動工具協力は、松下電器産業(株)の「マイジョイ」シリーズです。



扉の中には、キーホルダーをかけるフックがついて、小物も飾れる「キーボックス」(作り方は次ページ)

ホームセンターで、こんな材料を用意しましょう



【木材・用具】①木材(アカマツ集成材) ②ドライバービット(下穴あけ用、木工用、プラス) ③ノコギリ ④L型フック(足長洋折)5個 ⑤木ネジ(40mm) ⑥鉛筆 ⑦木工用ボンド ⑧カネジャク ⑨丸棒(8mm) ⑩ワンタッチマグネットキャッチ(2枚扉用)1組 ⑪ミニ蝶番(36mm)4個 ⑫水性ニス ⑬ハケ ⑭ステンシルセット(型紙、絵の具、スポンジ筆、絵筆) ⑮研磨ブロック



【電動工具】①充電パワーカーター
②充電ドリルドライバー
③充電インパクトドライバー

《工具協力》松下電器産業(株)

玄関の小物をまとめる
「キーボックス」

電動工具があればラクラク組み立て！

手作り大好きな母と娘の女性コンビがトライ 玄関のインテリアを一新する「キーボックス」作り



●アドバイザー
ホームセンターしもんそマルヒラ木材団地店
DIYアドバイザー／新坂上店長(左)、今徳次長(右)
くまもと れい
●隈元由美さん・黎ちゃん(11歳)／鹿児島市

電動工具は母、アシストは娘の
絶妙コンビで役割分担

今回、バコマDIY教室に参加したのは、日頃は、このホームセンターしもんそマルヒラ木材団地店のガーデニング売り場で植物苗を担当している隈元さんと、夏休み真っ最中の黎ちゃん親子。隈元さんは、もともDIYが大好きで店内でも電動工具を使うこともあり、「いつも読者として見ているバコマのDIY教室に一度参加してみたい」と興味いっぱい。小学6年生の黎ちゃんも、「夏休みの宿題のお手本になりそう」とお母さんのお手伝いによって来ました。

最初に、組み立ての
手順の説明を受けて、作業開始！



サイズをはかって、木に印をつける黎ちゃん。



スピードも速い
です。木のカッ
トが終わったら
いよいよ組み立
て開始です。

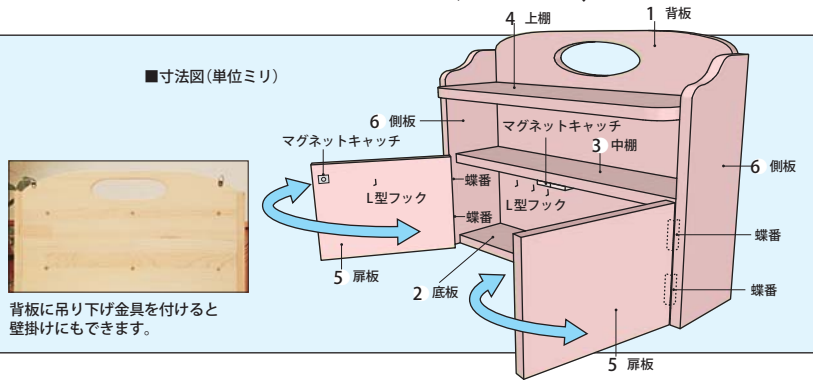
アドバイザーも、同じお店の先輩・後輩どうしなので、最初から和気あいあいの雰囲気です。スタートしました。最初は、木を直線カットするパワーカッターの使い方を教わって、隈元さんがトライ。図面通りにサイズをはかって、木に印を付けるのは黎ちゃんの仕事。親子の息ぴったりで作業はスムーズにはかどります。日頃ドリルドライバーを使い慣れている隈元さんも、パワーカッターは初トライ。でもDIY大好きなだけあって、すぐに使い方に慣れ、「こんなに便利だとは使ってみるまでわかりませんでした。ノコギリに較べたら力が全然要らないし軽くて持ちやすく、

「キーボックス」の組み立ては、2段の棚をつけた箱型のラックを作り、前側に蝶番で扉を付け、仕上げにステンシルや絵筆でおしゃれな模様を付けて、最後に水性ニス塗るという順序で完成です。組み立ての場面

下穴あけにはドリルドライバー、
ネジ締めにはインパクトドライバー、

でも、穴あけの位置に印を付けるのは娘の黎ちゃん、電動ドライバーで下穴をあけたり木ネジを締めたりするのはお母さんと、親子が力を合わせる協力体制です。「日頃から使っているので、電動ドライバーには慣れ

■寸法図(単位ミリ)



背板に吊り下げ金具を付けると壁掛けにもできます。



パワーカッターをはじめ使ってお母さん、ちゃんと緊張気味

お母さんと楽しく会話しながら、ステンシルで模様をつける黎ちゃん。

インパクトドライバーは使い慣れているので、作業はスイスイ。

「キーボックス」の作り方

7 研磨ブロックで木の表面や角をなめらかに磨く。



8 蝶番で扉を付け、扉の内側と本体にワンタッチ・マグネットキャッチを付ける。



9 扉の内側にキーホルダーを吊すL型フックを付ける。

10 ステンシルで好きなデザインの模様を付ける。絵筆で自由に描いてもよい。



11 仕上げに水性ニス塗る。



5 (接着部分に木工ボンドを付けてから) 下穴をあけた位置に、インパクトドライバーのプラスビットで木ネジを締める。



6 ダボ処理をする。(ダボ穴に木工ボンドを入れ、丸棒を入れて、木の表面に合わせてノコギリで切り取る)



1 木材に図面通りにスミ入れして、直線部分をパワーカッターでカットする。曲線部分はジグソーでカットする。(ホームセンターでカットしてもらえるところもあります)



2 組み立ての順序
①背板と底板 ②中棚と背板 ③上棚と背板 ④本体と側板 ⑤蝶番で扉を付ける。①～⑤を以下の手順で組み立てる。

3 木ネジを締める位置にスミ入れして、ドリルドライバーの木工ビットでダボ穴をあける。



4 ダボ穴の中心に、ドリルドライバーの下穴あけ用ビットで下穴をあける。



ていますが、このマイジヨイは、コンパクトで女性の手になじみやすく使しやすいです」と隈元さん。
木ネジを締める位置には、木工用ドリルで穴を開けてから木ネジで締め、その上に丸棒を入れてダボ処理をしますが、隈元さんは慣れた手つきでも要領よく作業を進めています。木工ボンドを付けたたり、丸棒を入れてノコギリで切ったりするのは、黎ちゃんも器用な手つきでお手伝い。「さすが親子、黎ちゃんも上手だね」とアドバイザーの二人も感心しています。組み立てが終わったら、サンドペーパーで磨き、ステンシルでの模様付けや、水性ニス塗る塗りするのは黎ちゃんのひとり舞



ダボ打ちはノコギリを使っても黎ちゃんが中心にやりました

